

080 三度目のガリラヤ伝道(2)

マタイによる福音書 10 : 16~33、マルコによる福音書 13 : 9~13、ルカによる福音書 12 : 2~9、21 : 12~17

迫害を予告する (マタイによる福音書 10 : 16~25、マルコ 13 : 9~13、ルカ 21 : 12~17)

16 「わたしはあなたがたを遣わす。それは、狼 (→キリストに敵対する者たち) の群れ (がいる戦場) に羊を送り込むようなものだ。だから、蛇のように (危険を避け) 賢く、鳩のように (敵に害を与えず) 素直になりなさい。

17 (イエスを拒否する) 人々を警戒しなさい。あなたがたは地方法院 (=サンヘドリン) に引き渡され、会堂で鞭打たれるからである。

→サンヘドリン (=最高法院) : ローマ帝国支配下のユダヤにおける最高裁判権を持った祭司、法学者、ファリサイ派等からなる宗教的・政治的自治組織 (議長、副議長各 1 人、議員 69 人) で構成される。

18 また、わたしのために (異邦人の) 総督や王の前に引き出されて、彼らや異邦人に証しをすることになる。

19 引き渡されたときは、何をどう言おうかと心配してはならない。そのときには、言うべきことは教えられる。

20 実は、話すのはあなたがたではなく、あなたがたの中で語ってくださる、父の霊 (=聖霊→慰め主、助け主、弁護者) である。

→ (回復訳解説) 使徒たちは天の王の権威を持っているだけではなく、彼らの父の霊をも持っています。王の権威は汚れた霊どもと病を取り扱い、御父の霊は反対者たちの迫害を取り扱います。

21 兄弟は兄弟を、父は子を死に追いやり、子は親に反抗して殺すだろう。

→ (リビング・バイブル) 身内からさえ迫害が起こります (→親密な人との絆を断つ苦しみの経験)。

22 また、わたしの名のために、あなたがたはすべての人に憎まれる。しかし、最後まで耐え忍ぶ者は救われる (→救われるとは、わたしたちを憎む者たちから救われることを意味する)。

23 一つの町で迫害されたときは、他の町へ逃げて行きなさい。はっきりしておく。あなたがたがイスラエルの町を回り終わらないうちに、人の子は来る。

24 弟子は師にまさるものではなく、僕は主人にまさるものではない。

25 弟子は師のように、僕は主人のようになれば、それで十分である。家の主人がベルゼブルと言われるのなら、その家族の者はもっとひどく言われることだろう。」

→ (リビング・バイブル) 主人のわたしがベルゼブル (サタン) と呼ばれるくらいなのだから、ましてあなたがたは、どんなひどいことを言われるでしょうか。

恐るべき者 (マタイによる福音書 10 : 26~31、ルカ 12 : 2~7)

26 「人々を恐れてはならない。覆われているもので現されないものはなく、隠されているもので知られずに済むものはないからである。27 わたしが暗闇であなたがたに言うことを、明るみで言いなさい。耳打ちされたことを、屋根の上で言い広めなさい。

28 体は殺しても、魂を殺すことのできない者どもを恐れるな。むしろ、魂も体も地獄 (=ゲヘナ) で滅ぼすことのできる方を恐れなさい。

→肉体の死は、クリスチャンにとって最大の悲劇ではなく、罪、病、悲しみ、苦難からの解放、永遠の栄光への移行、祝福である。

29 **二羽の雀が一アサリオン**（→古代のローマ硬貨で、一デナリオンの十六分の一と等しい）です。で売られているではないか。だが、その一羽さえ、あなたがたの父のお許しがなければ、地に落ちることはない。30 **あなたがたの髪の毛までも一本残らず数えられている。**

31 **だから、恐れるな。あなたがたは、たくさんの雀よりもはるかにまさっている。**」

イエスの仲間であると言い表す（マタイによる福音書 10：32～33、ルカ 12：8～9）

32 **「だから、だれでも人々の前で自分をわたしの仲間であると言い表す者は、わたしも天の父の前で、その人をわたしの仲間であると言い表す。**

→（リビング・バイブル）もしあなたがたが、だれの前でも、『私はイエスの友だ』と認めるなら、わたしも、天の父の前で、あなたがたをわたしの友だとはっきり認めましょう。

33 **しかし、人々の前でわたしを知らないと言う者は、わたしも天の父の前で、その人を知らないと言う。」**

→（リビング・バイブル）しかし、もし人々の前で、『イエスなど知らない』と言うなら、わたしもまた天の父の前で、あなたがたを知らないとはっきり言うでしょう。

【参考】聖書に登場する「狼」

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 12 / 聖句等の総数 33250 (狼)13個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙: 狼]
K 創世記	49:27 ベニヤミンはかみ裂く狼／朝には獲物に食らいつき／夕には奪ったものを分け合う。」	
K イザヤ書	11:6 狼は小羊と共に宿り／豹は子山羊と共に伏す。子牛は若獅子と共に育ち／小さい子供がそれらを導く。	
K イザヤ書	65:25 狼と小羊は共に草をはみ／獅子は牛のようにわらを食べ、蛇は塵を食べ物とし／わたしの聖なる山のどこにおいても／害することも滅ぼすこともない、と主は言われる。	
K エレミヤ書	5:6 それゆえ、森の獅子が彼らを襲い／荒地の狼が彼らを荒らし尽くす。豹が町々をねらい／出て来る者を皆、餌食とする。彼らは背きを重ね／その背信が甚だしいからだ。	
K エゼキエル書	22:27 また、高官たちは都の中で獲物を引き裂く狼のようだ。彼らは不正の利を得るために、血を流し、人々を殺す。	
K ハバクク書	1:8 彼らの馬は豹よりも速く／夕暮れの狼よりも素早く／その騎兵は跳びはねる。騎兵は遠くから来て／獲物に襲いかかる鷲のように飛ぶ。	
K ゼファニヤ書	3:3 この都の中で、役人たちはほえたける獅子／裁判官たちは夕暮れの狼である。朝になる前に、食らい尽くして何も残さない。	
S マタイによる福音書	7:15 「偽預言者を警戒しなさい。彼らは羊の皮を身にまといあなたがたのところに来るが、その内側は貪欲な狼である。	
S マタイによる福音書	10:16 「わたしはあなたがたを遣わす。それは、狼の群れに羊を送り込むようなものだ。だから、蛇のように賢く、鳩のように素直になりなさい。	
S ルカによる福音書	10:3 行きなさい。わたしはあなたがたを遣わす。それは、狼の群れに小羊を送り込むようなものだ。	
S ヨハネによる福音書	10:12 羊飼いでなく、自分の羊を持たない雇い人は、狼が来るのを見ると、羊を置き去りにして逃げる。——狼は羊を奪い、また追い散らす。——	
S 使徒言行録	20:29 わたしが去った後に、残忍な狼どもがあなたがたのところへ入り込んで来て群れを荒らすことが、わたしには分かっています。	